



令和7年度 緊急消防援助隊 北海道東北ブロック合同訓練

訓練日

令和7年10月10日(金)、11日(土) 山形県新庄市及び最上郡内にて開催



緊急消防援助隊とは

平成7年発生した阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、大規模災害において被災した都道府県の消防力では対応が困難な場合に国家的視点から人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、平成7年6月に創設されました。

令和7年4月1日現在、6,731隊(重複隊除く)が登録されています。

北海道・東北ブロック合同訓練

緊急消防援助隊の地域ブロック合同訓練は、消防組織法第45条の規定に基づき、毎年実施しています。

山形県では、北海道東北ブロック(北海道・青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県・新潟県)に属しており、本県での開催は山形市、鶴岡市、米沢市に続き今回で4回目となります。



部隊運用訓練会場

10月10日(金)午後

- ・新庄市飛田(有)アグリ農材土取場 ・新庄市旧県立新庄病院 ・新庄市横根山親方堤
- ・金山町旧中田小学校 ・鮭川村泉川(株)新庄鈴木柴田組土取場 ・舟形町若あゆ温泉コテージ
- ・最上町赤倉スキー場 ・真室川町民体育館 ・戸沢村中央公民館

10月11日(土)午前

- ・新庄飛田(有)アグリ農材土取場 ・鮭川村泉川(株)新庄鈴木柴田組土取場 ・大蔵村営球場

※訓練会場で視察が可能です。

主催 ・総務省消防庁 ・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練推進協議会

問合せ先 : 最上広域市町村圏事務組合消防本部 警防課 TEL (0233) 22-7521